

【議会報告会 報告書】（地区：五月ヶ丘地区） 担当：1班

- ・開催日時：平成30年11月17日（土） 午後7時～午後8時40分
- ・場所：五月ヶ丘自治会館 ・参加者数：15人（男9人・女6人）、
- ・担当議員名：渡辺豊子（班代表）・（報告担当）、坂上巳生男（挨拶担当）、服部脩二（司会担当）、河合弘樹（記録担当）、浦川佳浩（記録補助）

～質疑応答・意見交換における主な発言～

（質問）経常収支比率は、何％ぐらいが理想的なのか？

（回答）70～80％ぐらいが望ましいとされていたが、実際には以前から全国平均でも、ほぼ90％を超えていて、その中でも大阪府が特に経常収支比率が悪く、平均で90％台が続いている。

（質問）町債とは、国債みたいなものを発行しているのか、単なる借金なのか？

（回答）国債みたいなシステムではなく、銀行や国から借りている借金の事である。また全国の中で、公募債を発行している自治体もある。

（質問）H29年度の国民健康保険の黒字分があるが、H30年度は大阪府統一制になり、どのようにして反映されるのか？

（回答）町として、黒字分で単独事業の、特定健診受診の啓発のための取り組みとして昨年度受診されていない方が、受診すると500円のクオカードを配付等で、還元している。

（意見）健康増進事業の一環として、雨山のハイキングコースの利用者に、スタンプを押してもらうなどして、利用者数の把握をするべきで、安全に登れるコースの整備もして頂きたい。

（意見）指名競争入札で、5社も最低制限価格で入札するのはおかしい、最低制限価格が高いはずだ。

（要望）マイナンバーカードで、印鑑証明等を交付できるようにしてほしい。

（要望）東小学校への通学路である、ひまわりドーム下の交差点から久保六差路交差点の道路を通学時間帯だけでも、その間の住民以外の自動車を通行禁止にして頂きたい。

（要望）財団法人運営の駅前駐輪場の各営業時間を最終電車利用者でも利用出来るようにして頂きたい。

（要望）産業振興事業をして頂き、自主財源をもっと増やしてほしい。